

### 外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2371501020
事業所名	グループハウス 愛

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2） 自治会に加入し地域情報を得て、町内の草取りや祭り、運動会などに参加している。民生委員の誘いかけで地域の方と一緒に、認知症の勉強会を施設で開催している。ギターやバイオリン演奏、フラダンスなど様々なボランティアや中学生の体験学習の受け入れをしている。地域の文化祭、ラジオ体操などに参加し交流を図っている。散歩や買い物などを、行きかう人と挨拶や会話をしながらしている。	評価 ○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3） 運営推進会議は、利用者家族代表や学識経験者、民生委員や地区婦人会会長、いきいき支援センター職員の参加を得て年6回開催している。支援センター職員の参加率が高い。協力医師の参加で、認知症や身体状況等の変化などについての話し合いもあり、家族から安心の声が届けられている。家族や職員からの要望や意見などを熱心に協議し、支援向上に繋げている。	評価 ○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：4） 申請手続きや相談、情報交換などを通して、市職員との関わりも積極的に図られている。認知症予防勉強会の講師依頼があり、施設長が実施している。市主催のスキルアップ研修やリーダー研修、基礎研修などの勉強会へ参加したり、地域で開催している認知症カフェの協力を行ったりして、日頃からの協力関係や連携が深められている。	評価 ○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6） 入居者からは日々のケアの中で意見や要望を聞いている。家族の訪問が多いので、面会時や運営推進会議、行事の折に直接聞く様になっている。また、変化があればすぐに連絡を入れ情報を伝えている。意見や要望は申し送りや連絡ノート、会議などで職員は把握しケアに繋げるようにしている。家族会発足については、定期的に調査し検討の途上にある。	評価 ○
重点項目⑤	その他軽減措置要件 ○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。 ○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。 ○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	評価 ○ ○ ○
総合評価		○

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	認 事 項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
総合評価	×	×	×	○	×	○	○	○			